# 平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月4日


上場会社名　英和株式会社　　上場取引所　大
コード番号　9857　URL　http://www.eiwa-net.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 阿部　健治
問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理本部長　(氏名) 山枡　理伸　TEL 06-6539-4801

四半期報告書提出予定日　平成25年2月8日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 25年3月期第3四半期 | 18,138 | △3.5 | 220 | △36.7 | 220 | △37.1 | 101 | △40.0 |
| 24年3月期第3四半期 | 18,793 | 9.0 | 348 | 132.4 | 350 | 131.0 | 168 | 553.1 |

(注)包括利益　25年3月期第3四半期　71百万円　(△56.7%)　24年3月期第3四半期　165百万円　(―%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|---|---|---|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 25年3月期第3四半期 | 16.00 | ― |
| 24年3月期第3四半期 | 26.64 | ― |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---|---|---|---|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 25年3月期第3四半期 | 15,938 | 6,601 | 41.4 |
| 24年3月期 | 18,615 | 6,625 | 35.6 |

(参考) 自己資本　25年3月期第3四半期　6,601百万円　24年3月期　6,625百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 24年3月期 | ― | 5.00 | ― | 10.00 | 15.00 |
| 25年3月期 | ― | 5.00 | ― | | |
| 25年3月期(予想) | | | | 8.00 | 13.00 |

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 27,200 | △3.2 | 550 | △20.9 | 550 | △20.9 | 265 | △22.1 | 40.96 |

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(注)第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 25年3月期3Q | 6,470,000 株 | 24年3月期 | 6,470,000 株 |
| ② 期末自己株式数 | 25年3月期3Q | 135,680 株 | 24年3月期 | 135,629 株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計) | 25年3月期3Q | 6,334,324 株 | 24年3月期3Q | 6,334,654 株 |

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 ……２
（１）連結経営成績に関する定性的情報 ……２
（２）連結財政状態に関する定性的情報 ……２
（３）連結業績予想に関する定性的情報 ……３
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 ……３
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 ……３
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ……３
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 ……３
３．継続企業の前提に関する重要事象等の概要 ……３
４．四半期連結財務諸表 ……４
（１）四半期連結貸借対照表 ……４
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ……６
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間 ……６
四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間 ……７
（３）継続企業の前提に関する注記 ……８
（４）セグメント情報等 ……８
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 ……８
（６）重要な後発事象 ……８
５．補足情報 ……９
生産、受注及び販売の状況 ……９

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第３四半期連結累計期間（平成24年４月１日から平成24年12月31日まで）におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要等を背景に企業の生産活動や設備投資に回復の兆しが見られたものの、円高や欧州財政不安による海外経済の減速、中国を始めとする新興国経済の成長鈍化により、依然として停滞しております。一方で、12月の政権交代を契機に円高に歯止めがかかり、不透明ながらも景気回復への期待は高まっております。

このような状況下、当社グループにおきましては、経営基本方針として「経営基盤の強化と企業価値の向上」を継続し、顧客密着営業の強化のもと、商品単体からエンジニアリングを含むシステム商品までをワンストップで販売し、顧客のあらゆるニーズに対応できるよう努めてまいりました。

既存事業領域である石油化学、鉄鋼、電力業界等においては、各種プラント設備の安定運転維持に必要な計測制御機器、保安・メンテナンス機器を始め、環境に配慮した省エネ機器やオイル管理機器、トレーサビリティの証明に必要な測定・検査機器等の拡販に注力するとともに、東日本大震災の復興需要を取り込み、社会インフラ市場への各種産業機械の販売に努力いたしました。

また、当社グループの重点市場と位置付ける研究開発市場においては、情報の共有と活用による顧客の開拓と深耕を推進し、中国市場においては、リプレース需要拡大に注力するとともに、環境配慮型商品の拡販を促進し、新たな収益基盤の構築に邁進してまいりました。

その結果、機械製造業向けの検査機器や官公庁向けの産業機械の売上が伸張したものの、プラント関連向けの復旧需要の収束や円高による海外輸出案件の減少、電力業界での電力確保優先による定期修繕工事の先送り、舶用機器市場の落ち込み等により、主力である工業用計測制御機器の売上が伸び悩み、当第３四半期連結累計期間の売上高は181億38百万円（前年同四半期比3.5％減）となり、売上総利益28億67百万円（前年同四半期比4.2％減）、営業利益２億20百万円（前年同四半期比36.7％減）、経常利益２億20百万円（前年同四半期比37.1％減）、四半期純利益は１億１百万円（前年同四半期比40.0％減）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第３四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ26億77百万円減少し159億38百万円となりました。これは受取手形及び売掛金が前連結会計年度末に比べ32億９百万円減少したことが主な要因であります。

一方負債の部では、前連結会計年度末に比べ26億53百万円減少し93億36百万円となりました。これは支払手形及び買掛金が21億68百万円減少したことが主な要因であります。

純資産は剰余金の配当による減少が95百万円、その他有価証券評価差額金の減少が27百万円、四半期純利益が１億１百万円であること等により、前連結会計年度末に比べ23百万円減少し66億１百万円となりました。その結果、自己資本比率は41.4%となりました。

（3）連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しといたしましては、海外経済の減速、新興国経済の成長鈍化等により、経済環境は停滞しており、当社グループ事業領域における国内設備投資についても、引き続き低調に推移するものと予想しております。

このような状況のもと、平成25年３月期の通期連結業績予想につきましては、平成24年５月14日に発表いたしました業績予想を下方修正しております。詳細につきましては、本日（平成25年２月４日）公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

| 当第３四半期連結累計期間<br>（自　平成24年４月１日　至　平成24年12月31日） |
| --- |
| （会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）<br>当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以降に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。<br>この変更が損益に与える影響は軽微であります。 |

３．継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

## ４．四半期連結財務諸表
### （１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

| | 前連結会計年度<br>（平成24年３月31日） | 当第３四半期連結会計期間<br>（平成24年12月31日） |
|---|---|---|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,829,784 | 1,672,134 |
| 受取手形及び売掛金 | 13,293,551 | 10,083,655 |
| たな卸資産 | 431,095 | 1,005,082 |
| その他 | 243,624 | 391,305 |
| 貸倒引当金 | △7,914 | △5,955 |
| 流動資産合計 | 15,790,140 | 13,146,221 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | 1,474,637 | 1,504,672 |
| 無形固定資産 | 100,058 | 83,691 |
| 投資その他の資産 | | |
| その他 | 1,315,822 | 1,270,296 |
| 貸倒引当金 | △64,846 | △66,175 |
| 投資その他の資産合計 | 1,250,975 | 1,204,121 |
| 固定資産合計 | 2,825,672 | 2,792,486 |
| 資産合計 | 18,615,812 | 15,938,707 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 10,047,985 | 7,879,079 |
| 短期借入金 | 79,588 | 50,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 180,000 | 430,000 |
| 未払法人税等 | 247,365 | 1,090 |
| 賞与引当金 | 365,860 | 122,897 |
| 役員賞与引当金 | 18,000 | 13,912 |
| その他 | 285,160 | 280,205 |
| 流動負債合計 | 11,223,959 | 8,777,184 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 430,000 | 171,168 |
| 退職給付引当金 | 217,332 | 259,471 |
| 引当金 | 118,631 | 128,333 |
| その他 | 680 | 680 |
| 固定負債合計 | 766,643 | 559,653 |
| 負債合計 | 11,990,602 | 9,336,838 |

（単位：千円）

| | 前連結会計年度<br>（平成24年３月31日） | 当第３四半期連結会計期間<br>（平成24年12月31日） |
|---|---|---|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,533,400 | 1,533,400 |
| 資本剰余金 | 1,567,550 | 1,567,550 |
| 利益剰余金 | 3,523,621 | 3,529,934 |
| 自己株式 | △48,584 | △48,602 |
| 株主資本合計 | 6,575,986 | 6,582,282 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 61,651 | 33,893 |
| 為替換算調整勘定 | △12,427 | △14,307 |
| その他の包括利益累計額合計 | 49,223 | 19,586 |
| 純資産合計 | 6,625,210 | 6,601,869 |
| 負債純資産合計 | 18,615,812 | 15,938,707 |

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間

（単位：千円）

| | 前第３四半期連結累計期間<br>（自 平成23年４月１日<br>至 平成23年12月31日） | 当第３四半期連結累計期間<br>（自 平成24年４月１日<br>至 平成24年12月31日） |
|---|---|---|
| 売上高 | 18,793,643 | 18,138,084 |
| 売上原価 | 15,801,887 | 15,270,664 |
| 売上総利益 | 2,991,755 | 2,867,419 |
| 販売費及び一般管理費 | 2,643,256 | 2,646,743 |
| 営業利益 | 348,498 | 220,676 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 2,592 | 1,249 |
| 受取配当金 | 4,480 | 5,181 |
| 仕入割引 | 12,304 | 10,726 |
| その他 | 9,119 | 10,294 |
| 営業外収益合計 | 28,496 | 27,452 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 9,309 | 7,177 |
| 支払保証料 | 11,305 | 13,528 |
| 為替差損 | 822 | 1,178 |
| その他 | 5,336 | 5,895 |
| 営業外費用合計 | 26,774 | 27,780 |
| 経常利益 | 350,220 | 220,348 |
| 特別利益 | | |
| 有形固定資産売却益 | － | 250 |
| 特別利益合計 | － | 250 |
| 特別損失 | | |
| 有形固定資産除却損 | 1,893 | 1,628 |
| ソフトウエア除却損 | － | 213 |
| その他 | 26 | － |
| 特別損失合計 | 1,919 | 1,842 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 348,300 | 218,756 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 98,646 | 25,812 |
| 法人税等還付税額 | △15,645 | － |
| 法人税等調整額 | 96,531 | 91,615 |
| 法人税等合計 | 179,531 | 117,427 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 168,768 | 101,328 |
| 四半期純利益 | 168,768 | 101,328 |

四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間

（単位：千円）

| | 前第３四半期連結累計期間<br>（自 平成23年４月１日<br>至 平成23年12月31日） | 当第３四半期連結累計期間<br>（自 平成24年４月１日<br>至 平成24年12月31日） |
|---|---|---|
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 168,768 | 101,328 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △2,636 | △27,757 |
| 為替換算調整勘定 | △583 | △1,879 |
| その他の包括利益合計 | △3,219 | △29,636 |
| 四半期包括利益 | 165,549 | 71,691 |
| （内訳） | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 165,549 | 71,691 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | ― | ― |

（3）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（4）セグメント情報等

【セグメント情報】

当社グループは、工業用計測制御機器、環境計測・分析機器、測定・検査機器、産業機械等をユーザーへ販売（一部製造販売）することを事業としております。取扱商品の内容、販売市場、販売方法、サービスの提供方法が類似している事等から判断して、当社グループの事業区分としては単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（5）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

（6）重要な後発事象

該当事項はありません。

## ５．補足情報

生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

当第３四半期連結累計期間における生産実績は、次のとおりであります。

| 品目別 | 生産高(千円) |
|---|---|
| 工業用計測制御機器 | 152,198 |
| 産業機械 | 141,902 |
| 合計 | 294,101 |

(注) １　上記は製造を行っております連結子会社(双葉テック㈱)の合計金額であります。
２　上記金額は製造原価によっております。
３　上記金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注状況

当第３四半期連結累計期間における受注実績は、次のとおりであります。

| 品目別 | 受注高(千円) | 受注残高(千円) |
|---|---|---|
| 工業用計測制御機器 | 179,412 | 25,297 |
| 産業機械 | 162,453 | 89,547 |
| 合計 | 341,865 | 114,844 |

(注) １　連結子会社(双葉テック㈱)において受注生産を行っております。
２　上記金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

当第３四半期連結累計期間における品目別の販売実績は、次のとおりであります。

| 品目別 | 販売高(千円) |
|---|---|
| 工業用計測制御機器 | 10,200,739 |
| 環境計測・分析機器 | 1,473,469 |
| 測定・検査機器 | 953,159 |
| 産業機械 | 5,510,716 |
| 合計 | 18,138,084 |

(注)　上記金額には、消費税等は含まれておりません。